

情報教育システムの BYOD（持込みパソコン）の利用について

－ Web ブラウザでの接続 －

サイバーメディアセンター情報教育システムでは、情報教育教室に設置しているパソコン（以下、情報教育端末）の仮想デスクトップを使用できます。自分の Windows や MAC のパソコンから仮想デスクトップに接続して授業を受けたり、情報教育端末のソフトウェアを利用できますので、自学自習にご利用ください。

自分のパソコンから情報教育教室の仮想デスクトップに接続するには次の 2 種類の方法があります。

- A. 専用ソフトウェアで接続する（Windows のみ）
- B. Web ブラウザで接続する（Windows・Mac 両方可）

このマニュアルでは、「**B. Web ブラウザで接続する**」手順を説明します。Windows 環境で専用ソフトウェアによる接続を希望される方は「A. 専用ソフトウェアで接続する」マニュアルを参照ください。

1. VMWare Horizon View Client をインストールする

仮想デスクトップ環境を利用するためには、まず仮想化基盤ソフトウェア「VMWare Horizon View Client」を自分のパソコンにインストールする必要があります。

- ① ブラウザで <https://campuscloud.ecs.cmc.osaka-u.ac.jp/ccuser/userLogin.do> にアクセスする。
- ② 大阪大学個人 ID とパスワードを入力しログインする。

大阪大学 情報教育システム	
■ お知らせ情報 (1~1 / 1 件中)	
利用者ID	タイトル
パスワード	パスワードについて
ログイン	

- ③ 画面の下にある「Windows 版 View Client」または「Mac 版 View Client」をクリックする。



- ④ VMware Horizon Client のダウンロード画面になるので、「今すぐダウンロード」をクリックする。
※ バージョン 2103 をご利用ください。（最新版の 2106 では動作しません。）



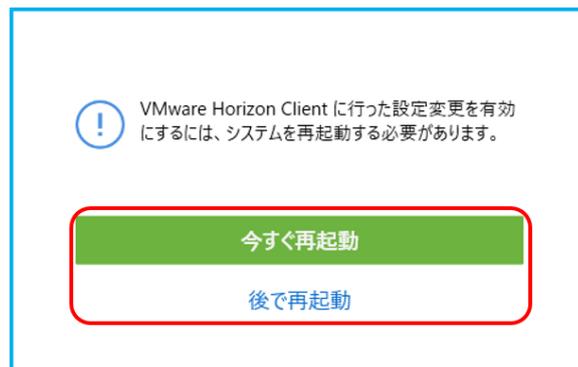
- ⑤ ダウンロードした VMware Horizon Client をパソコンに保存する。
- ⑥ ダウンロードした VMware Horizon View Client をダブルクリックしてインストールを開始する。
※ なお、インストールは管理者権限のあるユーザで行ってください（管理者権限のユーザでログオンするか、ファイルを起動するときに管理者で実行してください）。
- ⑦ インストールウィザードが立ち上がるので「同意してインストール」をクリックする。クリックするとインストール中の画面に移行するので、しばらく待つ。



- ⑧ インストールが完了すると下図のような画面になるので [終了] をクリックする。



- ⑨ 再起動を求める画面になるので、問題なければ [今すぐ再起動] をクリックする。都合が悪い場合は、[後で再起動] をクリックする。パソコンを再起動すると設定変更が有効になりインストールが完了する。



2. Web ブラウザから仮想デスクトップに接続する

- ① ブラウザで <https://campuscloud.ecs.cmc.osaka-u.ac.jp/ccuser> にアクセスします。
- ② 大阪大学個人 ID とパスワードを入力しログインします。

- ③ 画面上のメニューから「仮想 PC 自習利用」をクリックします。

- ④ 予約ページに移動するので、まず利用日時を確認する。デフォルトでは「即時利用」になっている。日時を指定したい場合は「即時利用」のチェックを外し、利用日時を指定する。

- ⑤ 続いて、『利用したい仮想 PC (仮想マシンテンプレート) を選んでください。』のセレクトボックスから「Windows10」を選択する。

【注意】「Windows10」以外を選択すると仮想デスクトップを利用できません

- ⑥ 最後に、「確認」をクリックする。

- ⑦ 『予約確認』ページが表示されるので、予約内容に間違いなければ[登録]をクリックする。

- ⑧ 予約一覧ページが表示される。表の左の『状態』欄に青色の丸印がつくと、利用可能になる。利用可能かどうかを確認するには、画面右下の[更新]をクリックする。

- ⑨ 『状態』欄に青色の丸印がついたことを確認し、クリックすると行全体が青色になり、画面左下の[接続]が選択できるようになる。

- ⑩ [接続] をクリックする。

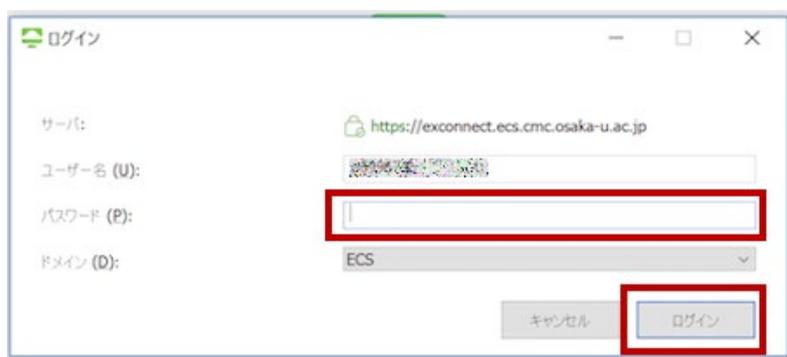


[Step. 11~12 は Windows のみです。Macの方は、Step.13に進んでください]

- ⑪ connect.bat ファイルをダウンロードし、ダブルクリックで起動する。
※以前ダウンロードした connect.bat ファイルから起動することも可能です。
- ⑫ セキュリティソフトの警告が表示された場合は無視して実行する。
(注) セキュリティソフトにより警告画面が異なりますが、Windows10 にインストールされている Windows Defender の場合は「詳細情報」をクリックし「実行」をクリックします。



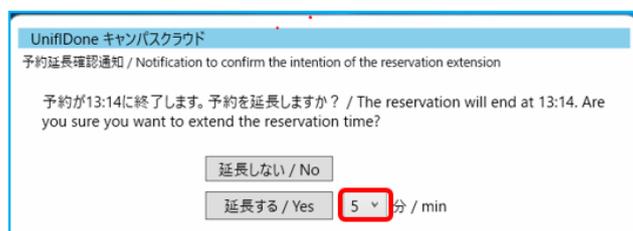
- ⑬ VMWARE horizon のログイン画面が表示されたら、大阪大学個人 ID のパスワードを入力します



- ⑭ 情報教育端末の仮想デスクトップがパソコンに表示されれば接続完了です。

【補足説明 1】 予約時間について

キャンパスクラウドエージェントでの自動予約では、仮想デスクトップの予約時間は **1 時間 30 分** に固定されています。利用開始から 1 時間 30 分後に以下のような「予約延長確認通知」の画面が出力され、何もしないと利用が終了します。



予約を延長する場合は、画面の「延長する/Yes」の横の延長する時間を選択し、「延長する/Yes」をクリックすると延長して利用することが可能です。(予約延長した後に「延長申請中にエラーが発生しました。」のエラーが出力されますが、システム内のエラーですので無視してください。)

【補足説明 2】 ネットワークへの接続

情報教育第 1～第 5 教室には、BYOD 用の無線 LAN が用意されています。利用方法については [こちら](#) をご覧ください。情報教育教室以外で利用される場合は、自宅のネットワーク、ODINS 無線 LAN 等に接続してください。ODINS 無線 LAN の使い方については、[こちら](#) をご覧ください。